

レジメン名	(潰瘍性大腸炎) インフリキシマブ2クール目以降8週毎	適応	潰瘍性大腸炎
		1クール日数	56日
		上限クール数	なし

本剤の投与中あるいは、投与終了後2時間以内に発現するインフュージョンリアクションが発現した場合は、点滴を止め30分程度観察を行なう。症状が治まらない場合・重篤に移行すると思われる場合は、直ちにサクシゾン注100mg~300mgの投与を考慮する。また、次回投与時は前投薬としてサクシゾン注の使用を考慮する。

【注射】		投与量\day		1	7	8	14	15	21	22	28
《主管①》 生理食塩液【100】mL/瓶 ルートキープ用 点滴注射	1瓶	●									
<側管①> ■インフリキシマブBS 点滴静注用「NK」 テルモ生食【250】mL/袋(点滴用) 前3回の投与速度で忍容性が良好な場合は、投与速度を1時間まで短縮できる。 2時間以上かけて 抗癌剤点滴注射(薬剤調製)	5mg/kg 1袋	●									
フィルター付輸液セット		●									
<側管②> 生理食塩液【50】mL/瓶 ルートフラッシュ用 点滴注射	1瓶	●									

【注射】		投与量\day		29	35	36	42	43	49	50	56
《主管①》 生理食塩液【100】mL/瓶 ルートキープ用 点滴注射	1瓶										
<側管①> ■インフリキシマブBS 点滴静注用「NK」 テルモ生食【250】mL/袋(点滴用) 前3回の投与速度で忍容性が良好な場合は、投与速度を1時間まで短縮できる。 2時間以上かけて 抗癌剤点滴注射(薬剤調製)	5mg/kg 1袋										
フィルター付輸液セット											
<側管②> 生理食塩液【50】mL/瓶 ルートフラッシュ用 点滴注射	1瓶										

潰瘍性大腸炎/化療/≤3h